

小学校国語科

小学校		国語			
		総合	観点別正答率		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
3年	目標値	62.7	65.8	57.7	55.0
	県平均正答率	62.1	66.5	55.1	50.3
	全国平均正答率	63.0	67.2	56.2	53.6
4年	目標値	64.8	68.3	56.7	49.0
	県平均正答率	67.3	73.2	57.0	49.0
	全国平均正答率	66.5	70.9	57.4	50.4
5年	目標値	66.9	64.3	66.7	63.0
	県平均正答率	65.6	62.9	64.2	61.3
	全国平均正答率	67.1	64.2	66.0	62.7
6年	目標値	66.2	62.9	67.0	56.0
	県平均正答率	68.9	66.0	69.1	55.4
	全国平均正答率	67.1	64.0	67.3	50.5

結果概況

多くの項目で目標値を上回っており、概ね良好な状態である。

学年別にみると、小学校4・6年生で、目標値及び全国（平均正答率）の両方を上回っている項目がある。

観点別にみると「知識・技能」で、目標値及び全国の両方を上回っている項目がある。

課題

学年別にみると、次のことに課題がある。

3年生 言葉の学習、文章を書くこと

4年生 物語の内容を読み取ること

5年生 話し合いの内容を聞き取ること、語の内容を読み取ること、説明文の内容を読み取ること、報告する文章を書くこと

6年生 物語の内容を読み取ること

※全学年で、漢字を読むことに課題がある。

改善に向けて

○語彙指導の改善・充実

・当該学年に配当されている漢字を正しく読むこと

○「精査・解釈」（文学的な文章）に関する指導の改善・充実

・「何が書かれているか」という内容面だけでなく、「どのように描かれているか」という表現面にも着目して読むこと

令和2年度（2020年度）熊本県学力・学習状況調査 今後の教科指導のポイント

中学校国語科

中学校		国語					
		総合	観点別正答率				
			国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
1年	目標値	68.2	71.1	76.3	60.0	62.9	71.6
	県平均正答率	71.0	74.4	76.4	64.6	63.0	75.9
	全国平均正答率	71.3	72.6	78.6	60.7	65.6	76.3
2年	目標値	67.4	64.4	63.6	59.2	60.3	74.8
	県平均正答率	68.5	69.7	65.5	64.9	57.9	75.4
	全国平均正答率	70.4	67.2	67.8	60.1	62.2	78.6

結果概況

多くの項目で目標値を上回っており、概ね良好な状態である。
学年別にみると、中学校1年生で、全国（平均正答率）に迫っている。
観点別にみると「国語への関心・意欲・態度」「書く能力」が全学年で目標値及び全国を上回っている。

課題

学年別にみると、次のことに課題がある。

1年生 話し合いの内容を聞き取ること

2年生 説明文・文学作品の内容を読み取ること

※全学年で

漢字を読むこと書くことなど、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」と、説明文及び文学作品の内容を読み取ることにより課題が見られる。

改善に向けて

○漢字の読みと書きに関する指導の充実

・小学校で習った漢字を含め、習った漢字を必要に応じて取り上げて読んだり、文や文章の中で使ったりする指導（R元年度から継続）

○語彙指導の改善・充実

・意味を理解している語句の数を増やすだけでなく、話や文章の中で使うことを通して社会生活で使いこなせる語句を増やし、確実に習得する指導（R元年度から継続）

○言語活動を通じた学習指導の工夫

・文章全体の内容を捉え、書き手の考えを理解するために、生徒同士で交流しながら段落ごとに内容を捉えたり、段落相互の関係を押さえたりするなどの言語活動の工夫を行う指導

・説明文、表論文、小説、随筆、詩、古文など、文章の種類に応じた読み方の指導

小学校算数科

小学校		算数			
		総合	観点別正答率		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
3年	目標値	67.2	72.7	50.6	57.8
	県平均正答率	69.6	75.2	52.6	60.6
	全国平均正答率	68.0	73.9	50.4	57.7
4年	目標値	62.7	68.2	50.5	45.0
	県平均正答率	68.1	73.7	55.8	49.5
	全国平均正答率	63.3	69.0	50.9	44.9
5年	目標値	63.2	68.6	53.8	52.1
	県平均正答率	65.2	73.2	51.1	54.6
	全国平均正答率	63.5	70.5	51.4	50.3
6年	目標値	66.4	69.6	56.9	53.3
	県平均正答率	72.8	76.6	61.4	57.6
	全国平均正答率	68.5	71.9	58.1	55.2

結果概況

多くの項目で目標値及び全国（平均正答率）を上回っており、概ね良好な状況である。学年別にみると、3、4、6年生では、全ての観点で目標値及び全国を上回っている。観点別にみると、「知識・技能」及び「主体的に学習に取り組む態度」が全ての学年で目標値及び全国を上回っている。

課題

学年別にみると、次のことに課題が見られる。

3年生 数直線に示された数の読み取り方を理解すること

4年生 2つのグラフを正しく読み取り、予想が正しくない理由を説明すること

5年生 図を見て、小数倍の文章問題を解くために除法の立式をすること

6年生 図を使って、分数の乗法の文章問題にあった式を選ぶこと

※全学年で、文章問題にあった式を選んだり（その逆も）、求め方（考え）を説明したりすることに課題が見られる。

改善に向けて

○内容や時間のまとまりを見通した指導計画と評価計画の充実

- ・関連する既習事項の意図的な振り返り、児童の疑問や予想が生まれる導入の工夫
- ・「指導に活かす評価」を基にした適切な事後指導（指導と評価の一体化）

○考えを表現し伝え合うなどの学習活動の充実（数学的活動のより一層の充実）

- ・具体物、図、言葉、数、式、表、グラフなどを用いて考えたり、説明したり、互いに自分の考えを表現し合ったりする活動の充実（R元年度から継続）

○文章問題に関する指導の充実

- ・問題場面を把握するために数直線や図、式に表したり、式から生活に即した問題を作ったりするなど、問題と式を往還する指導

中学校数学科

中学校		数学				
		総合	観点別正答率			
			数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解
1年	目標値	59.1	43.2	42.2	57.7	66.0
	県平均正答率	56.7	37.1	38.1	56.4	63.0
	全国平均正答率	56.6	38.0	37.8	55.8	63.6
2年	目標値	58.8	52.1	48.5	63.3	60.0
	県平均正答率	56.6	48.1	45.5	61.0	58.9
	全国平均正答率	58.8	51.0	47.7	63.2	60.9

結果概況

1年、2年ともに目標値を下回っており、厳しい状況である。今後、改善が必要である。学年別にみると、2年生では、全ての観点で目標値及び全国平均正答率を下回っている。観点別にみると、「数学への関心・意欲・態度」及び「数量や図形などについての知識・理解」が両学年で目標値及び全国平均正答率を下回っている。

課題

学年別にみると、次のことに課題が見られる。

1年生 文章問題を解くための方程式を立式すること
比例の関係について理解すること

2年生 連立方程式を利用して文章問題を解くこと
2つの数量の関係について、1次関数のグラフの切片が表す数量を指摘すること

※全学年で共通して、文章問題の立式や計算技能の定着に課題が見られる。

改善に向けて

○内容や時間のまとまりを見通した指導計画と評価計画の充実

- ・生徒の疑問や予想が生まれる導入（一単位時間や小単元）の工夫
- ・「指導に活かす評価」を基にした適切な事後指導（指導と評価の一体化）

○考えを表現し伝え合うなどの学習活動の充実（数学的活動のより一層の充実）

- ・言葉や数、式、図、表、グラフなどの数学的な表現を用いて、論理的に考察し表現したり、その過程を振り返って考えを深めたりする活動
- ・生徒同士で学び合う場の設定（学び合う目的や手段の明確化）

○学び直す機会の充実

- ・新たな内容を指導する際、関連する既習事項の意図的な振り返り（小中の円滑な接続に向けて、小学校での学習内容を十分に把握することが必要）
- ・習熟度に応じた適切な適用問題の活用と反復指導（一単位時間内や単元末等）

中学校外国語科

中学校		英語				
		総合	観点別正答率			
			コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能 力	外国語理解の能 力	言語や文化につ いての知識・理 解
1年	目標値	61.3	65.0	54.1	62.2	62.0
	県平均正答率	61.1	68.2	56.5	62.9	57.6
	全国平均正答率	62.6	68.3	57.8	63.4	61.1
2年	目標値	55.0	56.8	43.4	58.8	54.5
	県平均正答率	50.9	56.0	38.2	56.7	46.0
	全国平均正答率	54.3	57.7	42.0	59.0	52.2

結果概況

1年生においては総合で目標値をやや下回ったものの、「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」「表現の能力」「理解の能力」は上回った。2年生においては全ての観点で下回っており、大変厳しい状況である。

観点別にみると1・2年生の「知識・理解」はどちらも目標値を大きく下回っている。また、2年生の「表現の能力」も大きく下回っている。

課題

学年別にみると次のことに課題がある。

1年生 ・対話文の流れから疑問文の答えの文に応じて、適切な代名詞を用いること
・読み取った内容と表を踏まえて対話の流れに合った発言を判断すること

2年生 ・英文を正しい語順で書くこと
・対話の流れに合った英文を書くこと

改善に向けて

- 対話の流れから、対話の内容に応じて適切な代名詞や形容詞を用いることなど、基礎的・基本的事項について、言語活動と指導の繰り返しを通して身に付けさせること。
- 英文を読んで内容や表を読み取ったり、対話をしたり、英文を書くなど統合的な言語活動を行うこと。
- まとまった内容の英文を聞いたり、英文を読んだりする活動を日常的に行うこと。